Creative Enzymes®

真核生物由来TMPキナーゼ（組換え体）

Cat. No. CEGZ-6404

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	TMP、dGMP、および複数の追加ヌクレオチドーリン酸に□して活性を有する、組換え中温性真核生物由来チミジル酸キナーゼ。
用途	研究用途ならびに中温域温度条件下におけるdTMPおよび関連するプリン／ピリミジンーリン酸のin vitroリン酸化用。
別名	TMPK；チミジンーリン酸キナーゼ；チミジル酸キナーゼ；デオキシチミジン5′-ーリン酸キナーゼ；dTMPK；dTMPキナーゼ；チミジル酸キナーゼ；チミジル酸キナーゼ；ATP：dTMPホスホトランスフェラーゼ

製品情報

種	真核生物
由来	組換え大腸菌
形態	液体
EC番号	EC 2.7.4.9
CAS登□番号	9014-43-1
分子量	26.0 kDa
特異性	TMPおよびdGMPに□して活性を示し、dUMP、dIMP、GMPならびに修飾ピリミジン／プリン誘導体に□する活性は低い。ATPおよびdATPは供与体として機能し得る。
基質	ATPまたはdATP；dTMP；dGMP；dUMP；dIMP；GMP
反□	ATP + dTMP = ADP + dTDP
備考	中温性酵素。大腸菌（E. coli）で組換えタンパク質として発現させ、His6タグを用いたアフィニティクロマトグラフィーにより精製。最適反□時間および酵素濃度は基質により異なる場合があります。
プロトコル	70 mM Tris-HCl、pH 7.6（37°Cにて） 10 mM $MgCl_2$ 5 mM dTMP 6 mM ATP 酵素 0.04 g/L 37°C、終夜（overnight）
使い方	研究用およびin vitro（体外）使用のみに限定されます。

保管・発送情報

保存方法	-20°C